

市政を問う!

11議員が登壇 (一般質問)

国保税の滞納を減らし資格証明書発行(無保険者)をなくすこと



川端 忠 義

阿蘇市は資格証明書を発行する前の取り組みが、文書催促だけでは不十分と思うが。

健康福祉課長 合併後、戸別訪問は行っていない。電話催促は年に3、4回行っています。

川端 滞納世帯には、時間外や休日等にも電話や訪問などとして、滞納世帯の実情を十分に把握し、少しでも納税してもらい、特別な事情も勘案し、資格証明書の発行(無保険)を限りなくゼロになるように努力してもらいたい。

他に「景気悪化による失業者等の相談窓口の設置」について質問がありました。

川端 阿蘇市の子どものいる滞納世帯への資格証明書発行(無保険者)の現状はどうなっているのか。

城健康福祉課長 阿蘇市では9月15日現在、小中学生のいる資格証明書世帯は4世帯、他に18歳未満が3世帯でした。阿蘇市では、職員が納税相談を兼ねて自宅を訪問し、1月までの短期保険証を交付しているの、現在は無保険の子どもは解消しています。

川端 国会では国民健康保険法を改正し、来年の4月から中学生までの子どもには保険証を交付するようであるが、阿蘇市ではどうするのか。

健康福祉課長 阿蘇市では、来年2月以降も18歳未満の滞納世帯を訪問し、納税相談を兼ねて、短期保険証を交付する予定です。

川端 県の「資格証明書発行調査表」を見ると、



子どもの診察の様子

地上デジタルについて



古澤 國義

波野福祉温泉について

古澤 温泉の方向性は。また、温泉水を利用した農業振興は。

市長 福祉的にこの温泉が利用できるという方向と、野菜に温泉水が良いとすれば、無農薬で付加価値を付け、野菜の振興と所得の向上、そのために取り組んで進めていきます。

他に「有害鳥獣被害と長雨等によるソバの被害」について質問がありました。

古澤 2011年7月までに、アナログ放送から地上デジタル放送に移行するが、市内の受信中継基地と開局予定日は。

高野情報課長 阿蘇北中継局（大観峰）と阿蘇中継局（米塚）は20年6月からデジタル放送が開始されています。波野中継局（荻岳）は21年7月に開局予定です。

古澤 デジタル化になるとということは、それに伴いテレビを買い換えるかチューナーを付けなければならぬということになる。今、テレビは生活情報の必需品となるが、阿蘇市として低所得者、高齢者世帯、生活保護者等の人に補助金か何らかの支援手助け策はできないものか。

坂梨総務部長 阿蘇市としてどう対応すべきか、総務省の施策や受信支援センター等の情報を早く取り入れ、住民の方への広報等による周知をしっかりとやっていきたいと思えます。



荻岳のアナログ用テレビ塔

市立中央病院の新築移転計画は



井手 明廣

検討しています。
井手 古くなった宮地保育園と波野保育園、合わせて早急に今後の建て替えを要望しておく。

飼料用米の作付け計画は

井手 湿田は、大型機械での作業が困難なので、飼料用稲より飼料用米を作付けさせたらどうか。

渡邊経済部長 水田協議会の中で産地づくり対策の種目には、飼料用米は位置付けてはなりません。今後ルールの部分をしっかりと決めて、進めていきたいと思っています。

井手 市立中央病院の新築移転が検討されているようだが、計画はあるのか。

江藤市民部長 建設懇話会を立ち上げています。医師の確保のためにも、病院の建て替え計画が必要だと思います。

市長 阿蘇の中核病院として、新築計画もあると思っています。

井手 新築移転する場合、相当な費用がかかるが、合併特例債を適用するののか。

市長 合併特例債を充ててやっていく必要があると思います。

保育園の現状は

井手 昭和51年に開設され、すでに32年経っている宮地保育園の建て替えは。また耐震強度についても問題は無いのか。

城健康福祉課長 合併前に耐震検査をし、耐震には耐えられないという結果が出ています。現状を把握し



飼料用稲の刈り取り作業